

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	国指定文化財管理費補助金	開始 年 度	平成2年度
団 体 名	学校法人遺愛学院 他5団体(5件)	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則 函館市国指定文化財管理費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	文化財保護法に基づく重要文化財に指定されている建造物について、その所有者が行う防災設備（火災報知設備、消火設備、避雷設備等）の保守点検に要する経費を補助する。
目 的	(目的) 重要文化財所有者の管理費の軽減および防火管理体制の維持向上を図る。
・ 効果	(効果) 防火管理体制が向上し、貴重な重要文化財の保護・保存が図られ、また、管理費の軽減により所有者の文化財保護行政の理解を深めることができる。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計	
		市	その他						
収 入	R3 (決算)	132 [132]					132 [132]	264 [264]	
	R4 (決算)	132 [132]					136 [136]	268 [268]	
	R5 (決算)	171 [171]					178 [178]	349 [349]	
	R6 (決算)	195 [195]					219 [219]	414 [414]	
	R7 (予算)	197 [197]					200 [200]	397 [397]	
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
		R3 (決算)			264 [264]				264 [264]
R4 (決算)				268 [268]				268 [268]	
R5 (決算)				349 [349]				349 [349]	
R6 (決算)				414 [414]				414 [414]	
R7 (予算)				397 [397]				397 [397]	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	国指定文化財管理費補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本補助金は、公共財である文化財を火災等の災害から守るために必須となる防災設備を維持し、保存管理の万全を図るためのものである。また、文化財の保全は地域の良好な住環境、景観、集客力など市民生活の向上に貢献するほか、市民にとって地域への誇りと貢献意識を生み出す核となっている文化財の保全は市民ニーズが高い事業である。
	①広く市民生活の向上に貢献する事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	文化財は、本市の歴史・文化等の正しい理解のため欠くことのできないものであり、市として適切に保護し次世代へ継承していく必要がある。本事業は文化財保護法第182条第1項に基づき補助を行うものである。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	所有者は文化財建造物の防災計画策定に加え、日常的な維持管理についても自身で行っている。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	消防点検の費用が軽減されることにより、所有者は継続的に点検を実施するとともに、実績報告により市も防災設備の状況を確認できる。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	国指定文化財管理費補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

重要文化財建造物所有者の防火管理体制の維持向上により, 貴重な重要文化財の保護・保存を図るため, 消防用設備の保守点検費用に補助を行うものであり, 市内の対象件数のうち, 本事業により保守点検を実施している件数により, 効果を測定する。

(達成状況)

令和6年度: 市内重要文化財建造物の件数 6件
うち, 本事業の実施件数 5件

※対象建造物は6件あるが, うち1件が保存修理工事中のため実施件数は5件となる。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	補助対象建造物全てにおいて補助金が活用されたことにより, 重要文化財建造物所有者の負担軽減及び防火管理体制の維持向上を図ることができた。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 十分に効果を上げていることから現行のまま補助を継続することとする。 (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度